

社会医療法人 生長会 尾崎・東鳥取地域包括支援センター
社会福祉法人 阪南市社会福祉協議会 西鳥取・下荘地域包括支援センター

新年のごあいさつ



新年あけましておめでとうございます。

昨年も大変お世話になり、ありがとうございました。
ふだんのくらしを大切に、みなさんと一緒に阪南市をより
良いまちにできるように、励んでまいります。本年も
どうぞよろしくお願いいたします。

一昨年よりのコロナ禍が続き、現在は変異株オミクロン
株の影響が心配されています。また自粛生活や地域活動
の閉鎖でコロナフレイルが大きく危惧されています。
そこで阪南市全体でコロナフレイルゼロ運動として取り
組んでいきます。年明けにはコロナワクチン3回目の接
種もはじまります。ウィズコロナ・ポストコロナ社会を
見据え、住民一人ひとりが向き合っていかなければなら
ない課題です。

そこで今回のMina de通信では、課題解決に向け地域福
祉活動を行うコミュニティ・ソーシャル・ワーカー
(CSW) の取り組みを報告いたします。



みんなで守ろう個人情報！

～個人情報を共有し 支え合える地域を目指して～

住民さんからこんな相談を受けたことはありませんか？



- ・〇〇さん最近見かけへんけど、どうしたんやろ？
- ・入院してるって聞いたけど、どこの病院にお見舞い持って行ったらいいんやろ？

〇〇さんのこと知ってる情報もあるけど『個人情報』だし、どうやって答えたらいいんやろお？

本人に確認もとってないけど、話してもいいんかなあ・・・。



個人情報とは・・・

個人情報保護法の中の『個人情報』について要約すると

- 1) **個人**に関する**情報**であること
- 2) 特定の**個人を識別**できること

法律って堅苦しい文章でつらつらと書かれていますし、なかなか読むのも一苦労ですよ。

こういう時ってどうしたらいいの？

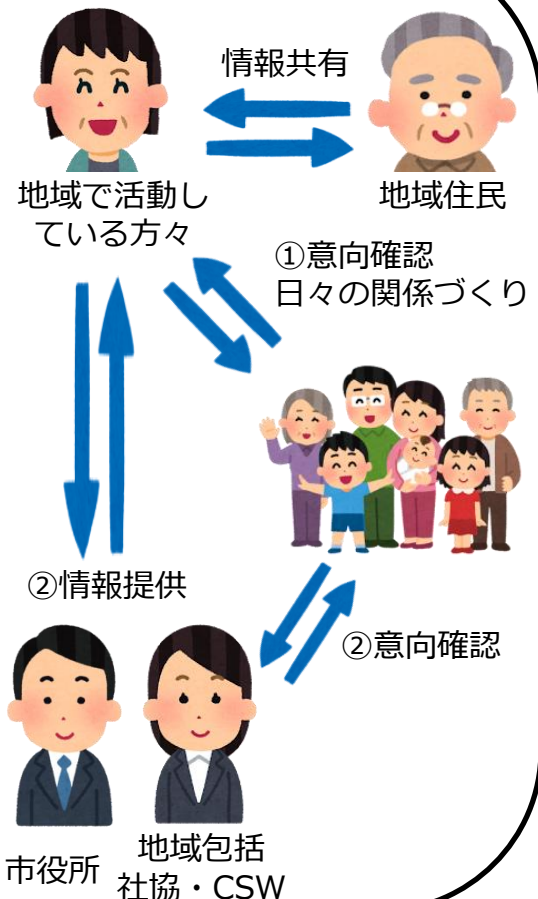
解決策として・・・

- ①第一に本人並びに家族に**現状の確認**を取る
- ②本人への連絡を試みたが繋がることができない、本人や家族の連絡先がわからないなど、確認が困難な場合は、**相談支援機関**（市役所・地域包括）に**ご相談**下さい。関係機関と連携して状況をお調べし、本人の意向確認を取ることができれば、相談者へご返答できるかもしれません。

個人情報を取り扱う際は、第一に本人・家族に意向確認を行う必要があります。しかし、毎回本人・家族に確認が取れたり、そもそもその方のことを存じ上げないこともあるかもしれません。

そういった時のことも考慮し、個人情報取り扱いに伴う今後の対策として、まずは日頃より住民と相談や話合える関係を作っておきましょう。日頃からの関係ができることで不祥事の事態に対応できたり、身近な情報をいち早くキャッチできるかもしれません。

なんの・誰のための個人情報の取り扱いかを正しく理解し、住みやすい阪南市を一緒に目指しましょう！



地域と共に歩むCSW

CSWって実際、何を
しているんだろう
…？



だれもが安心して
地域での生活を継続するために
くらしの安心ダイヤル事業
緊急通報装置事業を推し進めています



いろんな困り事の相談窓口

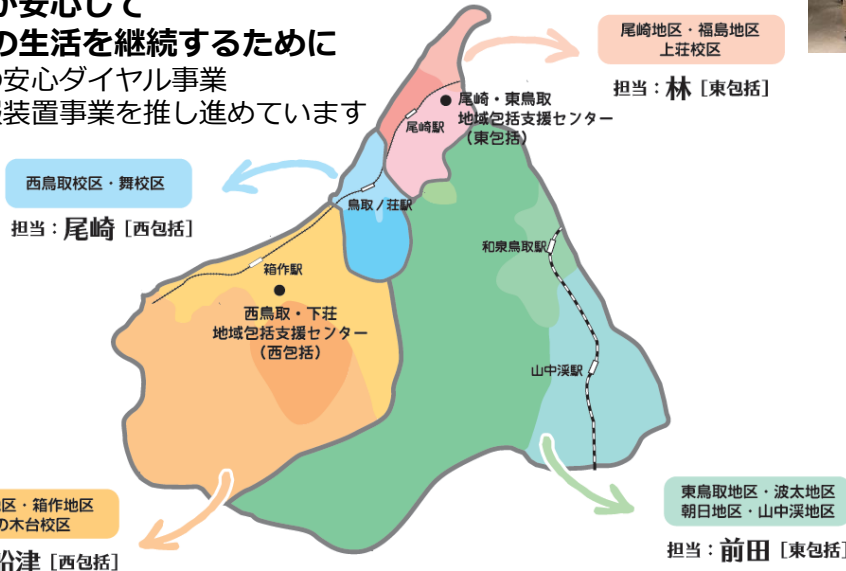
くらしの中の困ったことや気になることをご相談ください。
例えば、子育てに関する悩みや、近隣の気になる方について、障がいや高齢者、経済的な事や、ゴミの問題まで相談の種類は問いません。



例えばこんな相談がありました

一人暮らしの高齢者から、「庭の草が伸びて困っています」という庭掃除の相談を受けました。民生委員、福祉委員へ相談した結果、住民主体型サービスにつながり、困りごとが解決しました。そして、くらしの安心ダイヤルの申請を勧め、地域の見守りへとつながることで一人暮らしの不安が解消されました。

「あの人最近見かけへんなあ」「気になるなあ。」「これってどこに相談したらええんやろ…」
どんな些細なことでも構いません。お気軽にご相談ください！



ふくしのまちづくりの協働

各地域で開催されている、カフェ、サロンなどのイベントに参加し、地域活動の活性化のお手伝いをさせていただきます。

つながりが生まれる地域活動

地域活動を通して生まれる新しいつながりがたくさんあります。活動の中で私達自身もたくさんの人達とつながり、そこからつながりを持つことができていない方々に対して、つながりの輪を広げて行くことを目標に活動しています。